



「元気にしてやあた？」

「あんたが来てくれるの、待ったったわ」

こんな自然な会話で地域の方に寄り添い、見守る活動をしている方がいます。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けたボランティアです。全国では約23万人、土岐市でも152の方が委員として活動しています。

今回の特集は、民生委員・児童委員。私たちが安心して生活できるよう、地域の相談・支援ボランティアとして活躍する民生委員・児童委員さんを紹介します。

問 福祉課（内線223）

「見守り役」の民生委員・児童委員

人生の先輩、友達に会いに行くという感覚で、楽しみながら活動しています。

民生児童委員になって15年になります。民生児童委員になったばかりの頃は、訪問先で受け入れてもらえるのかと緊張しながら訪ねていました。今では高齢者の方との距離も縮まり気軽に話をしてくれるので、私の方がいつも元気をもらっています。高齢者のお宅へ訪問というよりも、人生の先輩、友達に会いに行くという感覚で、楽しみながら活動しています。でも、何気ない会話の中から、ふと聞こえる困り事や心配事があります。そういった声に耳を傾け、行政などの関係機関と連携を図りながら、また、同じ民生児童委員さんたちと情報を共有しながら、先輩方（高齢者の方）の気持ちに寄り添い、皆さんが安心して生活ができるよう、これからも見守っていききたいと思います。



泉民生児童委員協議会
副会長 黒田町子さん

民生児童委員の活動の一つに、1人で住む高齢者への定期的な訪問があります。民生児童委員の黒田さんが、担当地区内に住む女性のお宅を訪ねました。



黒田さんが来てくれて、いろいろ話を聞いてもらえるのがうれしいねえ。ちょっとしたことでもやさしく相談のって来て、この前は、粗大ゴミを出せなくて困っていたら市に連絡してくれてね。おかげで片付けることができたよ。

子どもに関する支援を専門に— 主任児童委員

子どもたちが大人になった時、
良い町で育ったと思ってもらえれば。

民生児童委員の中でも「子どもに関すること」を専門に担当する主任児童委員。コロナ禍で学校や地域の活動が制限される中、どうしたら子どもたちが健やかに成長できるのかを学校や地域と連携を図りながら活動しています。まだまだコロナ禍ではありますが、委員さんたちと話し合いながら、子どもたちのためにどんな活動ができるのか、関わりが深まるのか模索していききたいと思います。



土岐市主任児童委員
代表 戸松陽子さん

自分の子どもが学校に通っていた時、学校の行事などで児童委員さんを見掛けましたが、その時はどんな立場の方だろうと思っていただけで、深く考えることはありませんでした。主任児童委員になって4年目を迎えますが、活動を通じて、子どもが育っていく過程で多くの方が関わっていた事に驚きました。

—— 学校訪問 ——

子どもたちの学校での様子を聞いたり、学校以外の様子などを伝えたりして学校と情報共有をしています。



学校の声

学校以外の子ども様子や環境は、なかなか知ることが難しいのですが、環境が子どもたちの成長に影響を及ぼす場合があります。学校から踏み込むことが難しい、そんな時に主任児童委員さんは子ども（環境・地域）と学校の橋渡しをしてくれます。

学校からの相談を受け、子どもたちと一緒に見守ってくれる主任児童委員さんはとても心強い存在です。

「つなぎ役」の 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、皆さんの生活上の困り事や心配事があるときの相談役です。寄せられる相談はさまざま。皆さんが安心して暮らせるように、助けてくれる人や場所を紹介する「つなぎ役」を担っています。

現在の委員さんは何人ですか

現在、民生児童委員は152人おり、それぞれ担当区域を持ち活動しています。

また、民生児童委員の中には担当地区を持たず、子どもに関することを主に担当する主任児童委員がいます。

どういった活動をしていますか

市民の皆さんの声（心配事や困り事）を行政などの関係機関につなげる「つなぎ役」です。主な活動は、一人暮らしの高齢者や障がい者の見守り訪問と、子どもたちが安心して暮らせるための環境づくりです。高齢者の見守り訪問では、話を聞く事を大切にしています。普段の何げない会話から、心の中に隠れている心配事を見付け、支援につなげられるようにしています。

あなたのそばに「民生委員・児童委員」

専門知識がなくても委員になれますか

私たち民生児童委員も住民のひとりであり、専門知識を持っているわけではありません。相談を受けた時に支援できるよう、行政などの関係機関から支援の情報をもらったり、地区ごとの定例会を月に1度開催し、委員同士で情報交換をしたりしています。

これからの活動について

私たち民生児童委員は、誰もが安心して暮らせるまちを目指して活動しています。どこへ支援を求めたら良いかわからない人や、支援が必要な人の声を拾い、支援の手が回るように、行政などの関係機関と連携を深めていきたいと思います。

心配事や困り事がある方や、一人暮らしの高齢者など近所に心配な方がいる場合など、気軽に相談してもらえればうれしいです。もちろん、守秘義務は守ります。



土岐市民生児童委員協議会
会長 永井義典さん

